

「第1回弁天町駅周辺まちづくり検討会」 議事要旨

■ 日 時 令和5年10月24日（火） 午後6時から午後8時

■ 場 所 港区民センター 2階 松竹

■ 出席者 別添の「出席者一覧」のとおり

■ 議事要旨

1. 開会

○主催者挨拶

- ・万博は通過点でしかない。その後にIRが決まったことは大きい。
- ・本ビジョンは、港区の人口減少を止め、成長する最後のチャンスである。

○座長選出

座長として木多委員が選出された。

○座長挨拶

- ・弁天町駅周辺地区は大阪全体に関わる大事なエリアである。港区は江戸時代に干拓し、戦後には土地地区画整理を行い、手をかけて育ててきた町である。
- ・1970年万博によって、北摂のインフラが整備されたように、2025万博を機に、まちづくりを進めていきたい。

2. 議事

1) 弁天町駅周辺の現状・課題

事務局より、資料に沿って弁天町駅周辺の現状・課題について説明。

2) 事業者からの現状・報告

JR弁天町駅の改良計画について、大阪メトロ弁天町駅改造工事及びオンデマンドバスなどの取組について、大阪ベイトワーカーの昨年のリニューアル概要及びイベント概要について、それぞれ事業者より報告。

3) 意見交換

事務局より、資料について説明のうえ、意見交換開始。

【主な意見】

- ・現在の市長の方針が、「ヒガシとニシの強化」。ヒガシの京橋における、旧ダイエーの跡地の暫定活用の仕方は参考になる。
- ・議事3資料にある2つの求められる機能については、この方向で検討を進めてもらいたい。
- ・外国人と共生していくことはこれからの時代に必須。
- ・地域交流拠点は来年春に港区土地地区画整理記念・交流会館が開館するが、発展的な機能はもっとあっても良い。
- ・区全体から弁天町を議論する視点が必要。港区エリア別活性化プランでは、3エリアとも「にぎわい」を挙げている。西部は海遊館を始めとした観光のにぎわい、中部は広い公園があり子どもが遊んでいるような住環境のにぎわいと理解できる。これらを踏まえ、東部エリアとして

の「にぎわい」は何がふさわしいか。

- ・エリアの中で人が集まっている場所や人の移動はどうなっているか。おそらく駅周辺だけで人の動きが完結してしまっているのではないか。
- ・水辺の人工地盤を活用するという方法を他区で実施している。
- ・南北の移動手段があり、開けて水辺が見えるようであれば、水辺の活用が進むかもしれない。
- ・中央線沿線は特徴的なエリアであり、弁天町も将来性は高いと思われるが、あまりに背伸びし過ぎると失敗する可能性もある。
- ・エリアとしての広がりがないところを改善しなければならない。
- ・域外から来てもらうには発信力の大きなコンテンツが必要。JR 弁天町駅も 1 日 6 万人くらいの乗降者がいるが、乗り換えが多く割合を占めている。
- ・弁天町エリアは町工場が特徴的である。港湾労働者の特色もある。そういった資産、アセットを活用発信していく。今あるものを活用するという視点もあっていいと思う。コスプレ文化も面白い。
- ・地元に入ると色々な思いを持った人がいて、こういった方がキーパーソンになる。人を掘り起こすなど、面白い視点が見つけられるとまちづくり全体が面白くなる。
- ・「人を掘り起こす」というのもビジョンに書きたい。
- ・大阪ベイタワーのアトリウム広場には人工芝が引かれており、子供に大人気。そこで遊ぶだけのために子供連れも増えてきた。こうして人が集まってくると、印象が良くなる。そうすると集客力のあるテナントが入る。小さなことではあるが、大きな好循環に繋がる。
- ・ロピアがオープンしてから、外国人が増えている。空庭温泉がオープンしてからは、20 代～30 代の顧客が増えた。今まで来ていなかった客層。これまで来ていなかった方が来ると、まちの動線もガラッと変わる。
- ・ベイタワーの動線はよくできていると感じている。ここからさらに、乗り換え動線として発展させていく方法を考えたい。
- ・弁天町駅周辺にハコスタの 14 種のスタジオがある。弁天町駅周辺が、コスプレをしたままでもお店に入れる雰囲気などができたら良い。
- ・ベイタワーのアトリウムに始まり、子育て層にやさしいエリアになってきている。市岡商業高校跡地にどう繋げていくか考えたい。
- ・波除エリアの飲食街の復活をしたい。小さな店の集積の力はすごい。
- ・港区は「港」という名前がついている。港という性質を前面に打ち出してもいい。弁天町は港と街を繋ぐ玄関口ということもある。多文化共生も港の特色である。
- ・今後はカーボンニュートラルやグリーンインフラ、GX（グリーントランスフォーメーション）も重要。
- ・欧州では、港湾などの産業で使われていた土地をどう再生するかという取り組みが進められている。「工場が多い」「物流施設が多い」など港区のイメージを変えていくことが重要。
- ・弁天町駅周辺は水辺に物流施設等が並び、水辺周辺に背を向ける形になっている。水辺が遠く、海遊館まで行かないと海が見えない。

3. 閉会

以上